伊丹市立総合教育センターだより

No.261

時計台

発行所
伊丹市千僧1丁目1番地
総合教育センター

春号

令和7年度が始まりました。今年もセンターは学び続ける先生と共に。

新たな学びの一年が始まりました。

総合教育センターは昨年度、子どもたちの学びの姿に焦点を当てた授業改善「カラフルな教育」を提案しました。子どもたち一人ひとりが自ら学び、互いのちがいを豊かさとして認め合う学びの場を、子どもも先生も共に考え、カラフルな視点を持った学びの充実に向け取り組んでまいります。

昨年末に、次期学習指導要領改訂の諮問がなされました。そして、教育課程企画特別部会では改訂に向け議論が続けられています。議論の内容は、今の教育にとっても重要な内容となっています。今後の国の動向に注視し、先生方にも情報発信していきたいと思います。

また、総合教育センターでは、教職員が校種を越えて学び合う「ラーニング・コミュニティ」の構築を進めています。先生方の学びの姿が子どもたちの主体的な学びにつながる「学びの相似形」をめざし、センターから支援を行います。

未来をつくるのは子どもたち自身。総合教育センターは、その子どもたちの学びがより充実したものとなるよう、共に学び続ける先生方を全力で応援してまいります。

また、子どもたちの学びや研修の様子を広く共有し、伊丹の目指す教育像をお伝えするため、公式インスタグラムも開設しておりますので、そちらもぜひご覧ください。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

総合教育センター所長　戸田　征男

新年度の始まりに

校内研究と研修で学びの相似形を

カラフルな教育　ちがいを豊かさに　学習者主体の学び

校内研究の可視化（中学校ブロック別）

カラフルな教育の視点の具体化

情報発信（保護者・市民向け）

ITAMI_EDUCATIONCENTER_COLORFUL

Instagram

＋

生徒指導と学習指導を一体的に

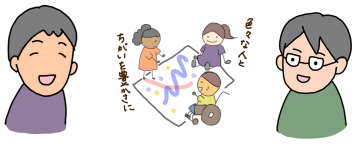
小中一貫教育のベースとして　子どもの成長を中心に据えて

カリキュラム の一貫性…学習指導要領に基づいた資質・能力の育成

場 の一貫性…安全・安心な環境づくり（校内教育支援センター）

指　導 の一貫性…個に応じた丁寧な指導

カラフルな教育は、理念に基づき授業改善を目指すものです。今年度は、「子どもの姿」を中心に具体的なイメージを考えていきます。



多様な手法を活用し、子どもを「みとる」ことで、安全安心な場で多様な学びを実現するための取組を行います。

ICT活用

昨年、夏には大阪で当センター松本指導主事が伊丹市におけるiPad活用の成果と課題を発表しました。

今回はさらにパワーアップし、EDIX東京の企業ブースにて特別セミナーに登壇します。なかなかお越しいただくことは難しいと思いますが、報告の様子については今後時計台等を通して、情報発信してまいります。

また、教員の情報活用能力を高める研修等も計画し、今後も子ども達がデジタルとアナログのベストミックスで、多様な学び方を選択できる学習の場が教室に生まれるよう取り組んでまいります。

カラフルな教育をより具体的にイメージするために…

未来からの留学生である子ども達に…

社会
AI開発競争の激化
シンギュラリティの到来
少子高齢化

子どもに必要な力
レジリエンス
自己決定力
創造力
コミュニケーション力

学校
深い意味理解を促す指導
学ぶ意味
社会とのつながりを明確に

伊丹市の教育が重点的に取り組んでいくこと

縦の連携の推進
子どもたちの接続における段差を軽減

カラフルな教育
多様化する子どもたちに対応する未来志向の教育の創造

幼少期からの生活習慣の改善
睡眠の重要性を中心に家庭との連携を図り、幼少期からの子どもの生活習慣の確立

多様化する子ども達に対応する「カラフルな教育」の実現に向けた授業改善を目指して

教室に集う子ども達のちがいを前提に、互いのちがいを認め合い、より豊かな学びができる、学習者主体の学びの姿を考え、「授業観の転換」を目指します。

視点の具体化
「カラフルな視点」を教職員向けに提案。これを出発点に教職員との「対話」や日々の「実践から理論」を目指す

・アウトリーチ支援、伴走支援のさらなる充実
・研修会等での教職員との具体化

ラーニング・コミュニティの創造
教職員が所属や校種を問わず緩やかにつながりながるラーニング・コミュニティを構築

・オンライン・コミュニティの活用
・多様な研修の実施
・グループLab.C（ラボ・シー）の展開

校内研究の可視化
各校が３年計画で行う研究の視点やキーワードを中学校ブロックでまとめ、「学びの連続性」や「これからの伊丹の教育」との関連性を示す

・校種をこえた連携の促進
・カラフルな視点を踏まえた校内研究による視点の具体化

情報発信
教職員のみにとどまらず、保護者や地域、市民に向け教育の情報を発信し、学びの転換を周知し、地域全体で未来につながる教育の創造を目指す

・SNSの活用
・ホームページ

従来の学校教育のよい部分を継承しつつ、より深い意味理解につながる、自己決定・自己選択がある多様な学びの場の創造

授業観の転換や子どもの主体性を育むために教職員の主体性が尊重されるラーニング・コミュニティの構築・参加促進

若手教員の支援
授業力向上（カリキュラム支援）センター　５F　対象：市内教職員

開館時間
月・火・木・金曜日　９：００～２１：００
水曜日　９：００～１７：３０
土曜　９：００～１７：００
※コンサルタントの勤務日は別途確認ください

授業づくりに悩んだら…誰でもお気軽にお越しください

「もっと授業がうまくなりたい」「もっとまとまりのある学級をつくりたい」など、多くの若い先生方が、日々の授業づくりと学級経営において、どうしたらよいか悩み迷いながら取り組んでいます。カリキュラムセンターは、そのような先生を応援するところです。
　どうか一人で悩まずにお気軽にお越しください。一緒に考えましょう。(コンサルタントより)